

# 所長の部屋

2023年2月

県南地域の自殺の現状について

福島県 県南保健福祉事務所

*Ken-nan Public Health and Welfare Office of Fukushima Prefecture*

# みなさん、ご存じでしたか？

## 福島県、そして**県南地域**の **自殺率が高いことを！**

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、多くの制限が始まってから、減少傾向にあった日本の自殺率が上昇しました。その一因となっているのが、20代～50代の働き盛りの女性の自殺率が上昇です。原因として、孤立化や生活しにくさ（経済的、精神的など）が挙げられおり、自殺問題の難しさ・複雑さがそこにあると思います。

**福島県、そして県南地域は、以前より全国的にみても自殺率が高い地域**で、その傾向は変わりません。東日本大震災の影響で高くなった自殺率が徐々には減少してますが、それでも高い状況にあります。自殺対策は保健所を含む行政がしっかりと取り組んでいかなければならない課題です。今回は、この「自殺問題」について、取り上げます。

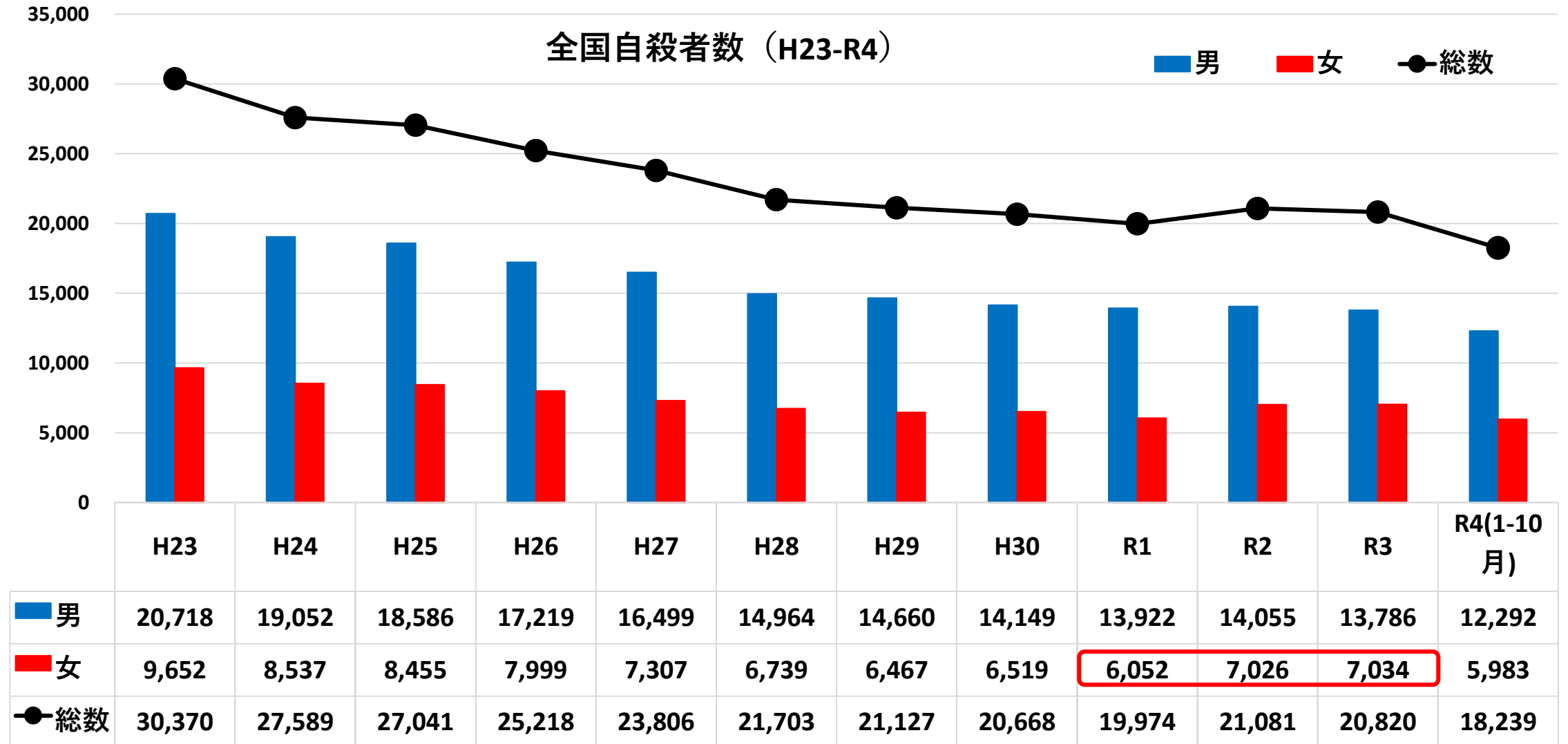
# 目次

1. 自殺者数の推移
2. 自殺死亡率の推移
3. 年齢階級別自殺者の割合
4. 性・年齢階級別自殺者の割合
5. 県南地域の自殺統計
6. まとめ

※今回説明に用いたデータ（目次の1～3・5）は、厚生労働省が警視庁の自殺統計を元に再集計した「地域における自殺の基礎資料/厚生労働省自殺対策推進室」。データは「自殺日」「住居地」で処理されたものを利用した。

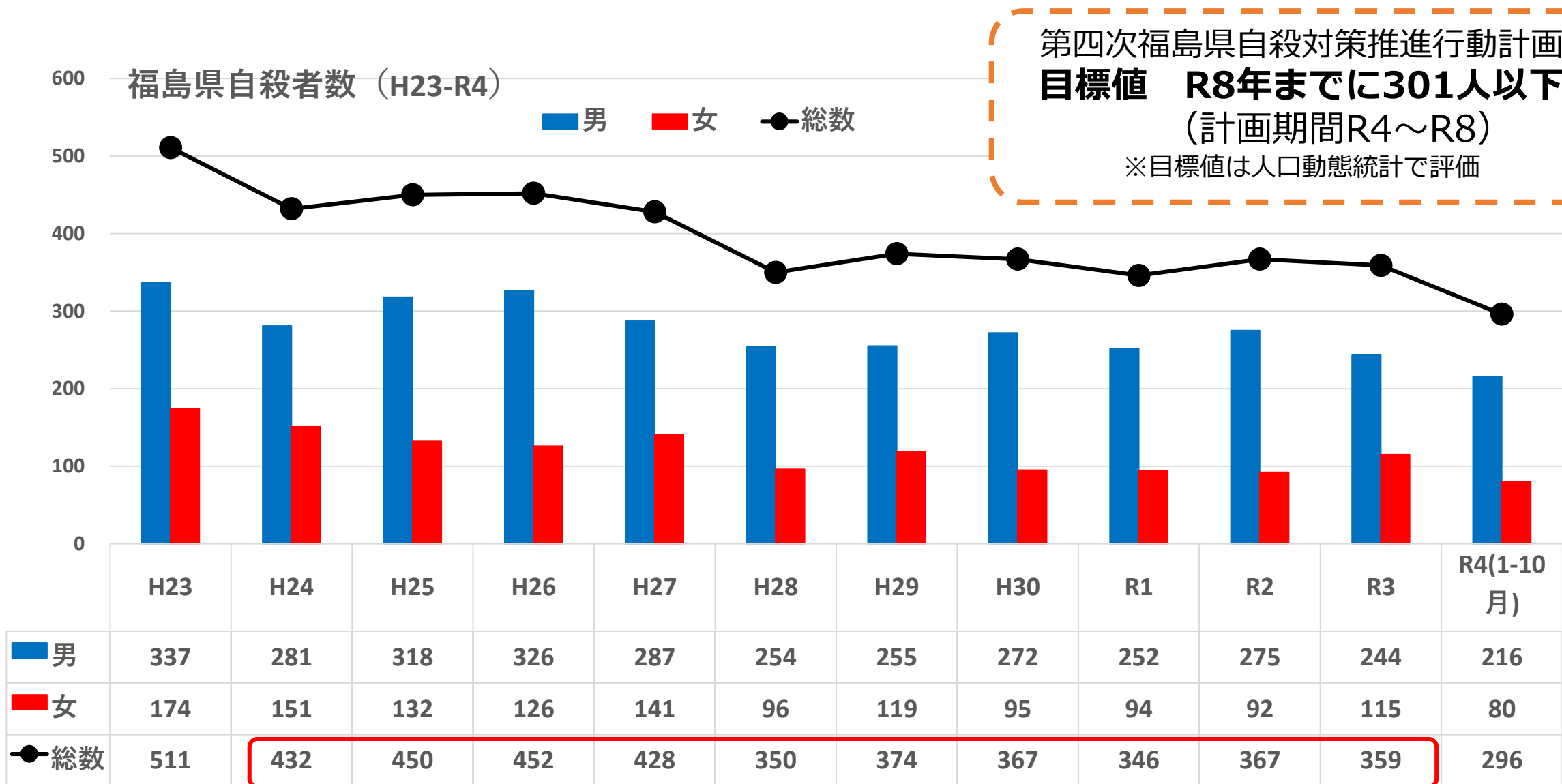
# 1. 自殺者数の推移（全国）

全国の自殺者数は、平成22年以降減少が続いていたが、令和2年は増加、令和3年度は減少に転じている。



# 1. 自殺者数の推移（福島県）

福島県の自殺者数は平成22年以降減少傾向で、平成28年以降400人を下回っている。



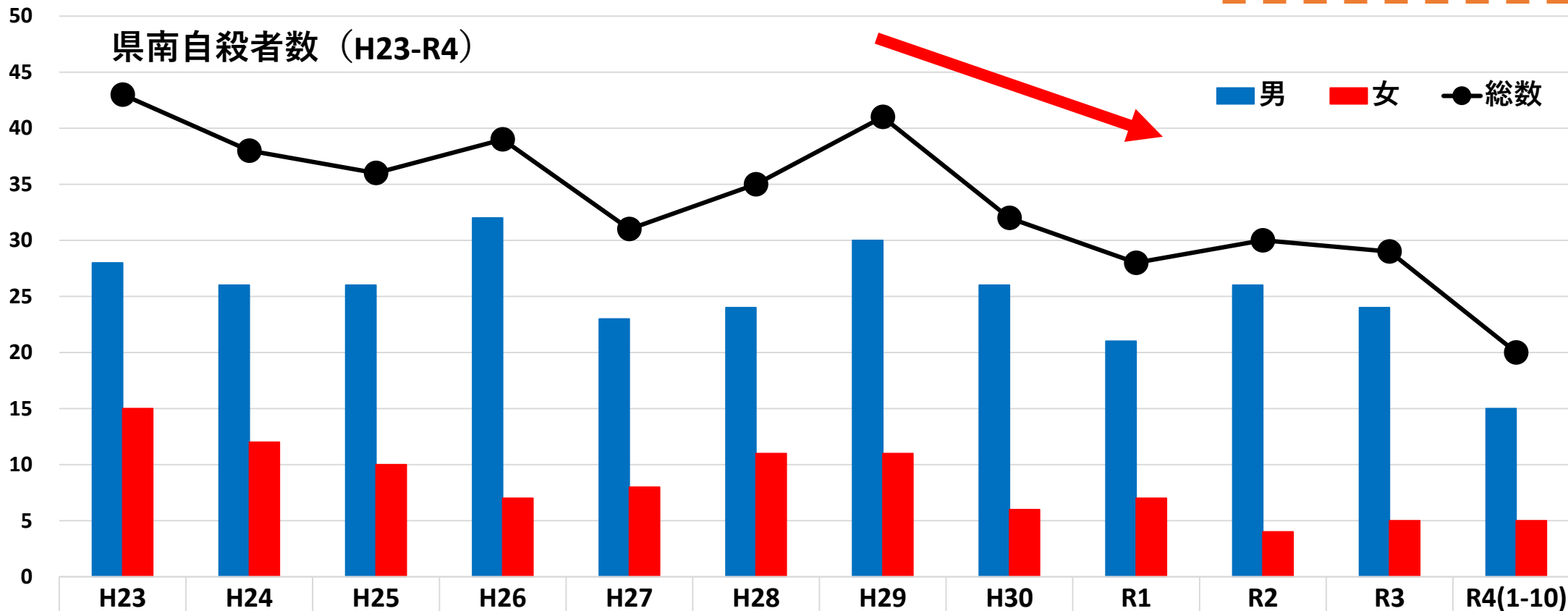
出典:地域における自殺の基礎資料※令和4年1月~10月は暫定値

# 1. 自殺数の推移（県南地域）

県南地域の自殺者数は緩やかな減少傾向である。

全国・県と同様、男性の自殺者数が多い。

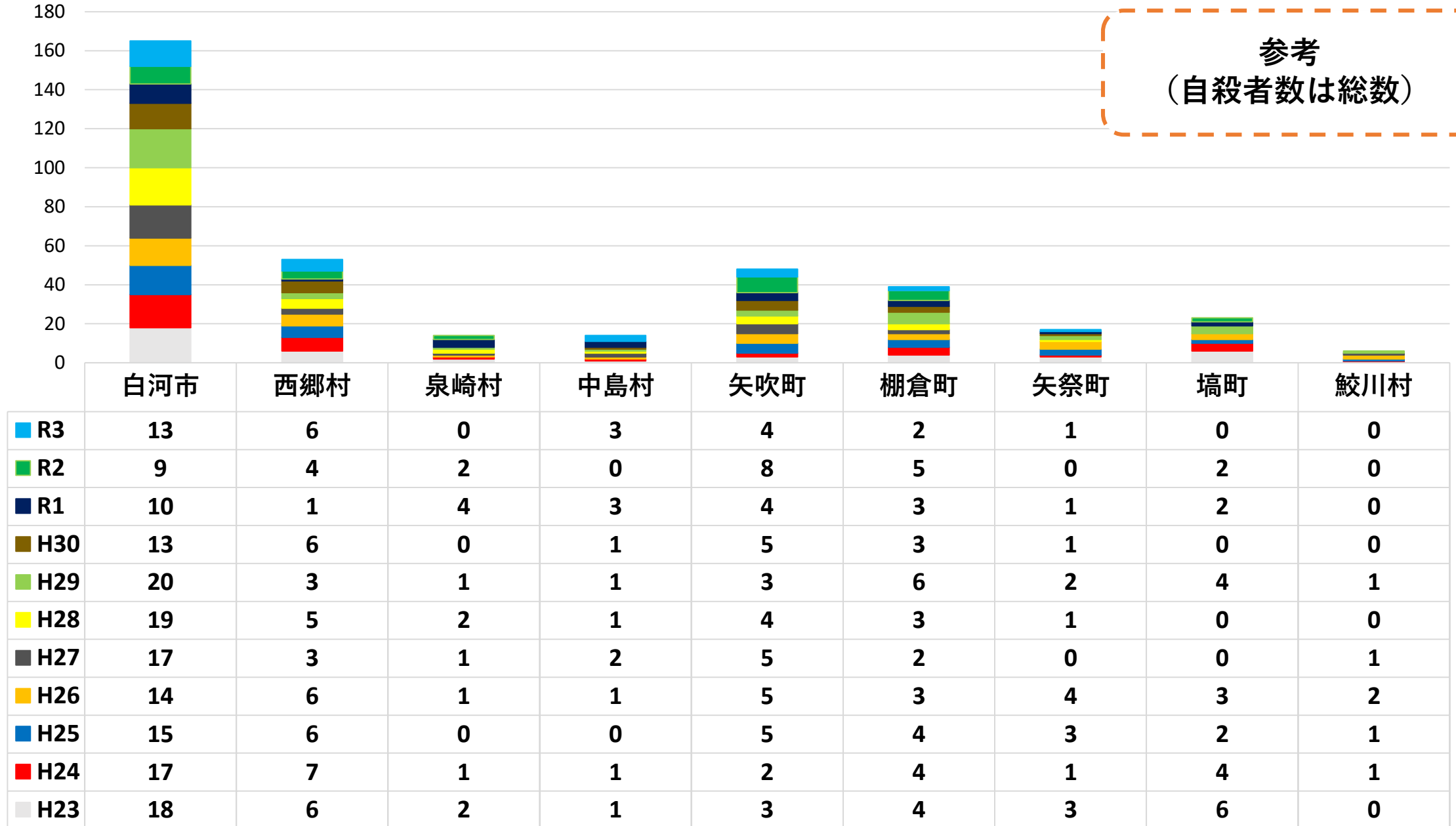
R4年1月～10月の自殺者数は暫定値



男	28	26	26	32	23	24	30	26	21	26	24	15
女	15	12	10	7	8	11	11	6	7	4	5	5
総数	43	38	36	39	31	35	41	32	28	30	29	20

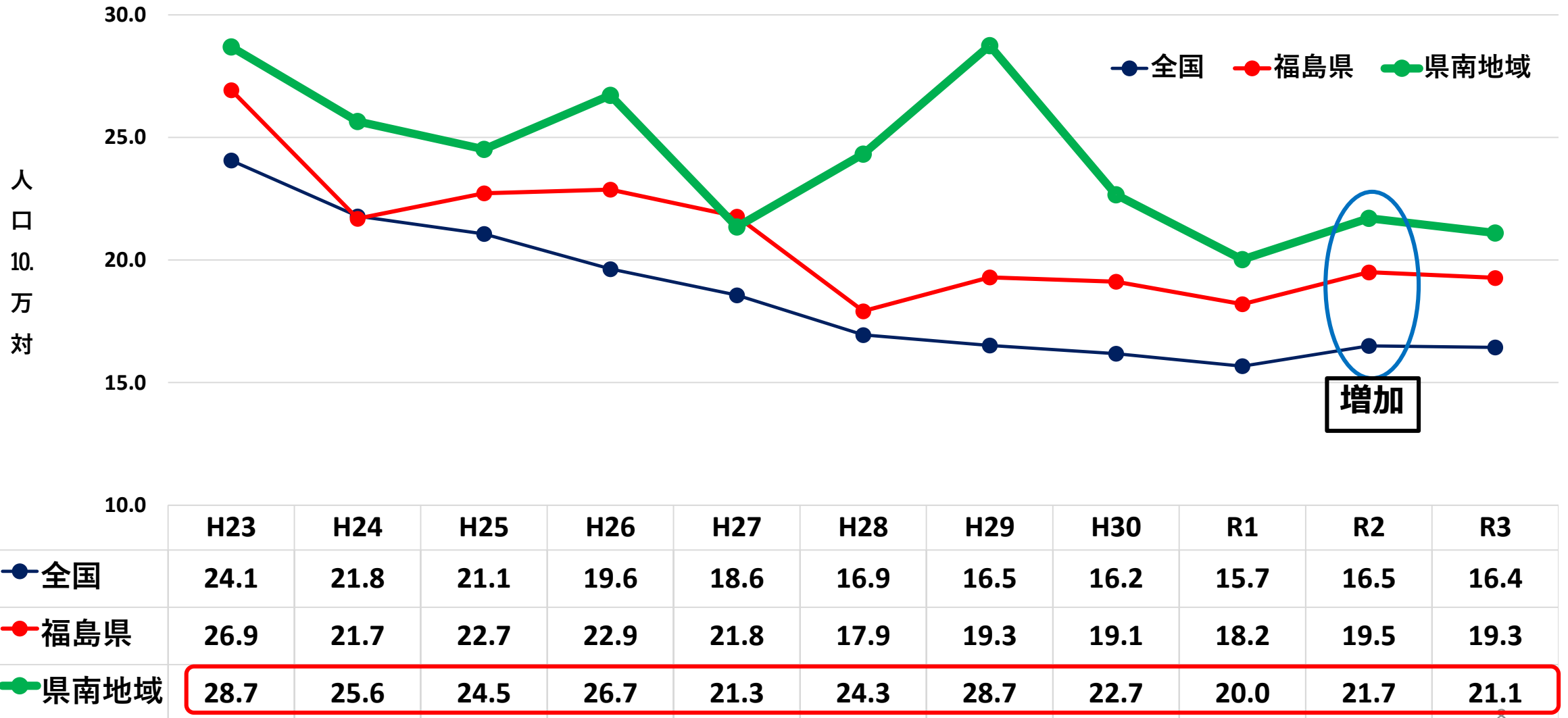
# 1. 自殺者数の推移（市町村別）

参考  
（自殺者数は総数）



# 2. 自殺死亡率の推移

県南地域の自殺死亡率は、全国・福島県と比較すると **高値で推移**している。

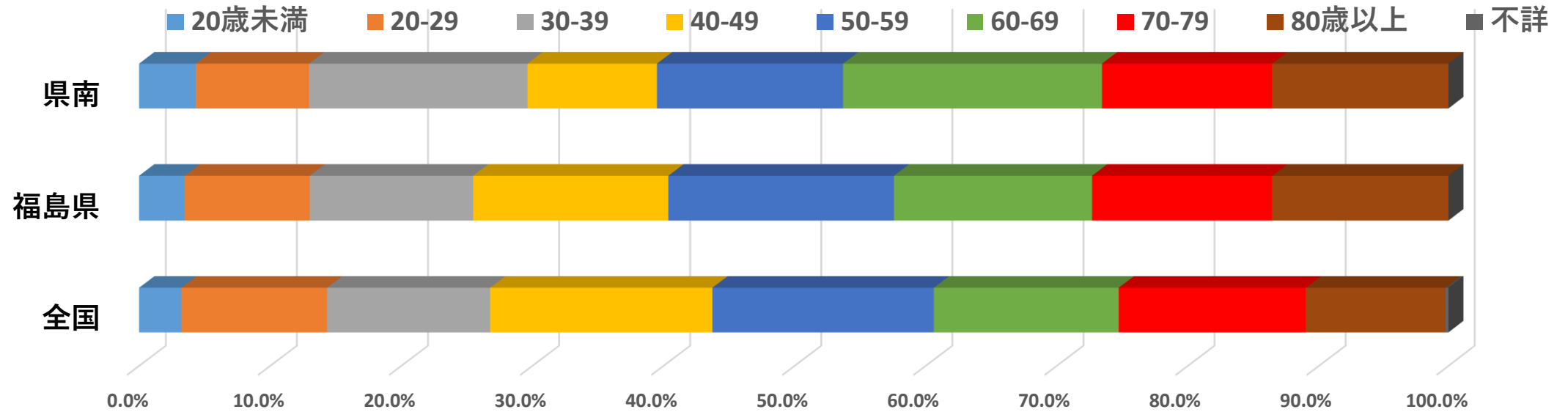


出典:地域における自殺の基礎資料 (県南地域の公表データはないため出典データを基に当所が算出)



# 3. 年齢階級別自殺者の割合

県南地域の年齢階級別自殺者の割合（H29～R3年の累計）は、20代未満、30代、60代、80代以上が県、全国より高い割合となっている。

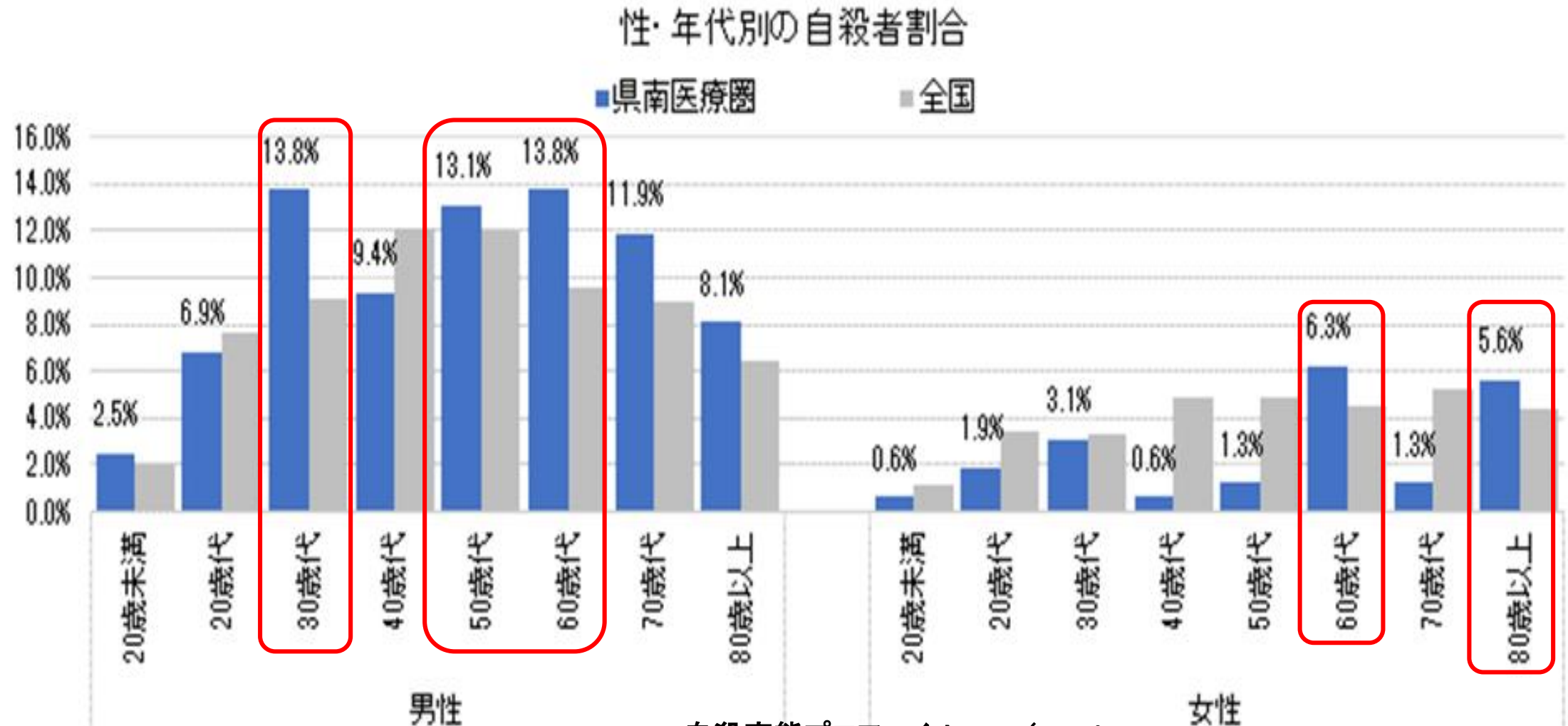


	全国	福島県	県南
20歳未満	3.2%	3.5%	4.3%
20-29	11.1%	9.5%	8.6%
30-39	12.4%	12.5%	16.7%
40-49	17.0%	14.9%	9.9%
50-59	16.9%	17.2%	14.2%
60-69	14.1%	15.1%	19.8%
70-79	14.3%	13.7%	13.0%
80歳以上	10.8%	13.6%	13.6%

# 4.性・年齢階級別自殺者の割合（県南地域）

※H29～R3年までの累計。

全国と比較し、県南地域は**男性の30代・50代以上**、**女性の60・80代**の割合が高くなっている。



# 5. 県南地域の自殺統計① 【職業別】

自殺者の職業別割合は（H29～R3年の累計）、被雇用・勤め人、年金・雇用保険等生活者、無職者が占める割合が高くなっている。

■ 自営業・家族従業者

■ 被雇用・勤め人

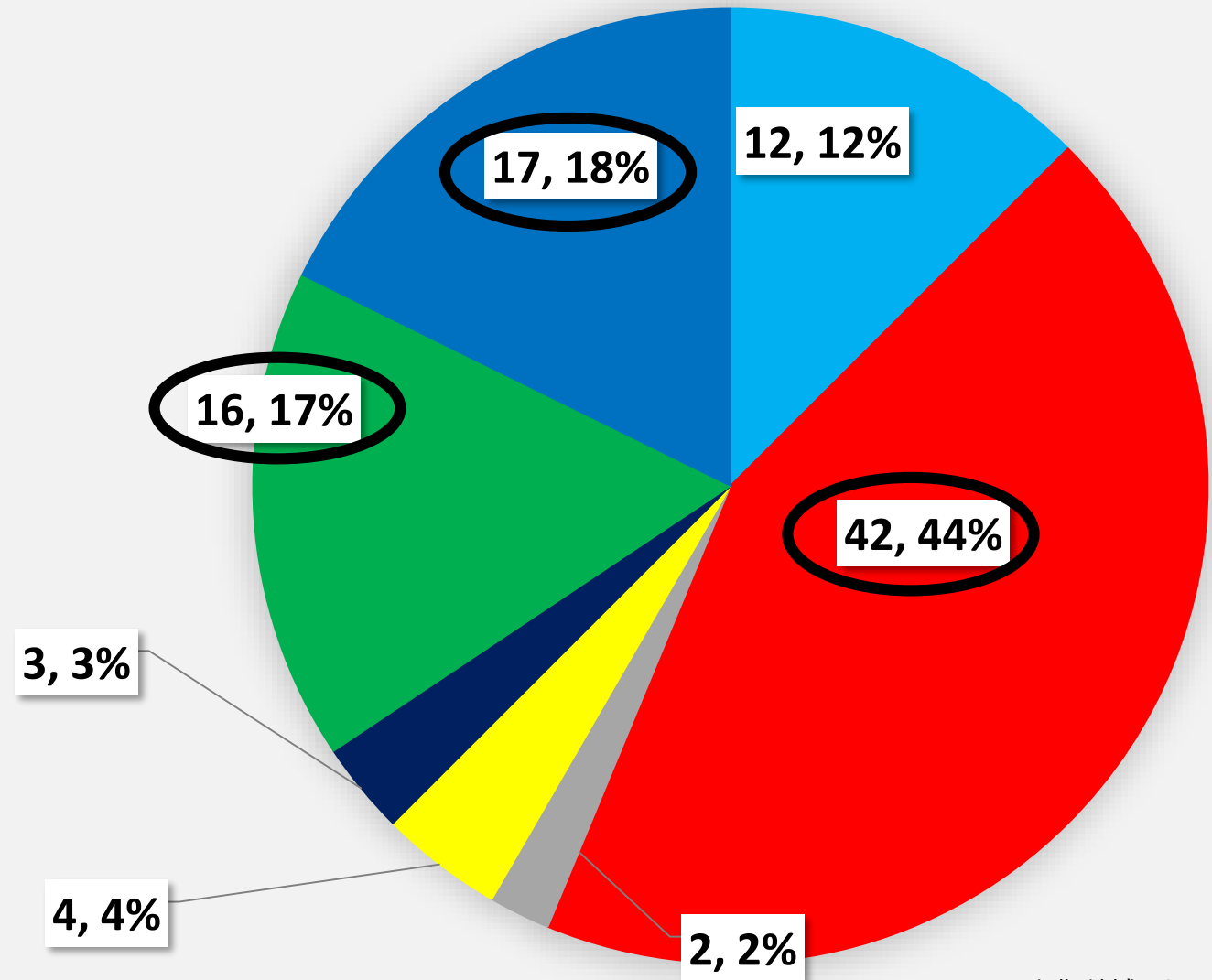
■ 学生・生徒等

■ 主婦

■ 失業者

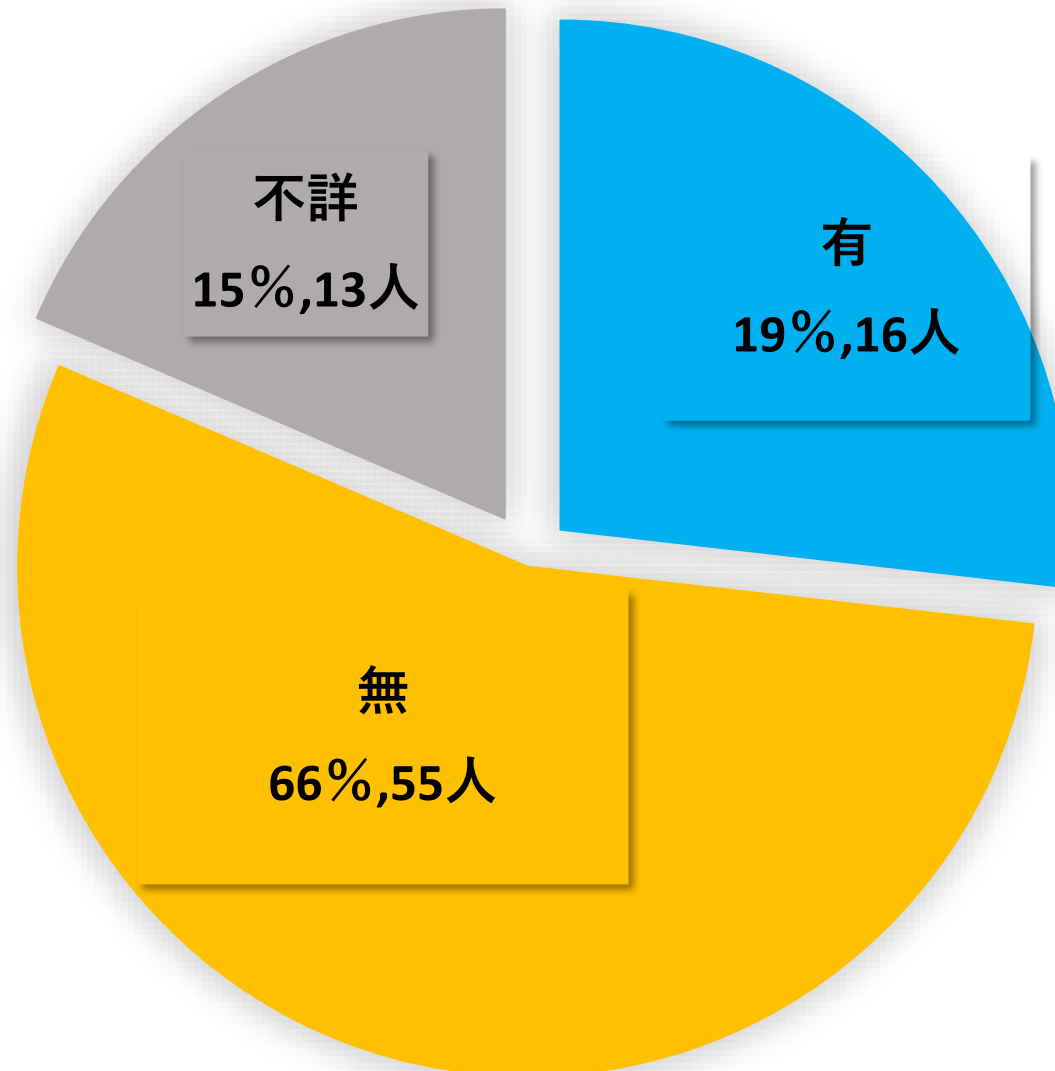
■ 年金・雇用保険等生活者

■ その他の無職者



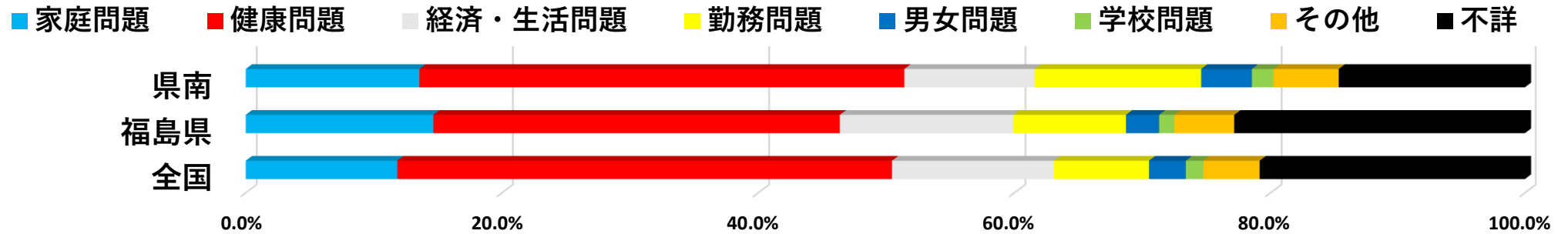
# 5. 県南地域の自殺統計② 【自殺未遂の有無】

※H29～R3年の累計。自殺者の内、**自殺未遂の経験があった者は約19%**であった。



# 5. 県南地域の自殺統計③【原因・動機】

県南地域も全国・福島県と同様、自殺の動機として健康問題や家庭問題、経済・生活問題、勤務問題が多い傾向となっている。



	全国	福島県	県南
家庭問題	11.8%	14.6%	13.6%
健康問題	38.6%	31.7%	37.9%
経済・生活問題	12.7%	13.5%	10.2%
勤務問題	7.4%	8.8%	13.0%
男女問題	2.9%	2.6%	4.0%
学校問題	1.4%	1.2%	1.7%
その他	4.4%	4.7%	5.1%
不詳	20.9%	22.8%	14.7%

# 自殺の原因・背景について

自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖するなかで生じる。



(出典) 警察庁自殺統計原票より  
厚生労働省作成<sup>14</sup>

## 6.まとめ

- 県南地域の自殺者は減少傾向であるが、自殺死亡率は、  
全国、福島県と比較すると高値で推移している。
- 年齢別にみると男性は30代・50代以上、女性は60・80代の  
自殺者割合が高い。
- 自殺の原因として健康問題が最も多いが、全国や県と比較し  
勤務・学校問題、男女問題の割合が高い

# 県南保健福祉事務所の取組み

事業名	開催時期
心の健康相談 (精神科医師による相談)	年6回実施
精神保健福祉相談 (保健師による心の健康相談)	平日 8 : 30 ~ 17 : 15 (来所相談は要事前予約)
福島県県南地域自殺対策推進協議会	2月開催
自殺予防キャンペーン□	9月:高校生 3月:高齢者・勤労者
アルコール病家族教室	年6回実施(6月~12月)
ひきこもり家族教室	年4回実施 (6月~12月)



## 厚生労働省「人口動態統計」と警察庁「自殺統計」の違い

### 1 日本における外国人の取扱いの差異

「自殺統計」は、日本における日本人及び日本における外国人の自殺者数としているのに対し、「人口動態統計」は日本における日本人のみの自殺者数としています。

### 2 調査時点の差異

「自殺統計」は、捜査等により、自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上しているのに対し、「人口動態統計」は自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは原因不明の死亡等で処理しており、後日原因が判明し、死亡診断書等の作成者から自殺の旨訂正報告があった場合には、遡って自殺に計上しています。

### 3 計上地点の差異

「自殺統計」は、発見地に計上しているのに対して、「人口動態統計」は、住所地に計上しています。

# 参考

- 「地域における自殺の基礎資料（自殺日・居住地）」  
：厚生労働省
- 市町村自殺対策策定の手引き：厚生労働省
- 人口動態統計と自殺統計の違いについて：厚生労働省
- 地域自殺実態プロフィール2022（福島県/県南医療圏）  
：JSCP2022

※すべて令和5年1月6日時点のデータを使用。